

勢和小学校だより

発行日：令和6年12月3日 第21号



安心・安全な学校とウェルビーイング

最近ウェルビーイングという言葉がよく聞かれます。

身体的・精神的・社会的に良好な状態をウェルビーイングと呼びますが、先日参加したウェルビーイングに関する研修会では、総じて、「幸せ」と感じていることがウェルビーイングであるということでした。



たくさんの収入があったり、地位が上がったり、欲しかったものを手に入れたりすると「幸せ」と感じますが、これは「地位財」型の幸せと言われます。「地位財」型幸せは、研究によると、幸せホルモン「ドーパミン」が分泌されますが、その性質上、効果がすぐに落ちてしまい、幸せ感が長続きしないようです。

一方で、「非地位財」型の幸せでは、「セロトニン」が多く分泌され、幸せが長続きするようです。「非地位財」型の幸せとは、社会的要素なら、安全な環境、安心できる関係などがあり、身体的要素では健康であることなどであり、精神的要素では、「やってみよう」と思うこと、目標があること、人の役に立つこと、支えられていると感じていること、「なんとかなるさ」という楽観、他人と比べない自分らしさなどがあるようです。



学校教育では子ども達の自己肯定感の涵養が求められており、本校でも、まずは勉強が分かること、できなかったことができるようになること等の他、安心できるクラスを築くこと、困り感に寄り添う心を育むこと、当番活動や委員会活動の自治活動でみんなのために役割を果たさせることなどに取り組み、自己肯定感を高めています。

今後も、子ども達の幸せが長続きするために、ケガや事故のない安全な環境を整備することはもちろんのこと、弱音や本音を出せ、困った時に助けてくれる仲間がいることなど安心できるクラスや学校づくりを今後も進めていくことが大切だと感じました。

また、「やってみよう。」と思わせる成功体験や自治活動を核に人の役に立っているという自己有用感を味わわせることなどを通して、自分のことを好きである子ども達を育てていきます。



仲間づくり研修会から

12月13日(金)に人権に関する授業を勢和中学校や勢和保育園の教職員に向け公開するため、本校で指導案検討会を開催しました。

指導案とは、45分間の授業の流れを書いたもので、研修会では各クラスの担任が予定している指導案を示し、授業の意図やクラスの現状などについて交流、検討しました。

「決めつけ」や「偏見」に気づかせたり、自分の言動で相手を傷つけていないか振り返らせたり、今のクラスの現状から今後どんなクラスを目指していくのか話し合わせたりするなど、多彩な指導案が出されていました。

仲間づくりで大切なことは、以前からお伝えしているように誰もが安心して過ごせるルールづくりと、快適に関われるリレーションづくりです。

2年生の指導案では、大縄でなかなか入れない人に投げかける言葉を考えさせ、相手を悲しませる

チクチク言葉や相手を思いやるふわふわ言葉について学習し、チクチク言葉をふわふわ言葉に変えていくことで、子どもたちのリレーションを高めていくことを目指しています。

6年生では、1組は「あっていい違い、あってはいけない違い」について認識を深めていく予定です。「男女別のスポーツ競技はあっていいけれど、男女で賃金の違いがあってはいけない。」など、違いについて焦点を当て誰にとっても安心できるルールについて考えます。

2組は、クラスの現状から出てきた課題を見つめ、誰もが安心・快適に過ごせる「クラスの安心ルール」について考え、ルールを明確にしリレーションを高めます。

全てのクラスで居心地の良いクラス・社会になるための授業を公開します。

今回の授業公開は勢和中学校、勢和保育園職員を対象にしています。保護者の皆様は参観いただけませんのでご了承ください。

1月の主な予定

| 期日 | 曜 | 行事予定 | 期日 | 曜 | 行事予定 |
|----|---|------------------------|----|---|----------------------------|
| 6 | 月 | 閉校日 | 17 | 金 | 食育授業1年2限目、4年3限目、5年5限目 SC来校 |
| 8 | 水 | 登校指導 授業再開・全校集会 3限授業 | 20 | 月 | 6年思春期保健講座13:20~14:05 |
| 9 | 木 | 給食開始・4限授業 | 23 | 木 | なわとび集会10:25~12:00 |
| 10 | 金 | 4限授業 SC来校 | 24 | 金 | 授業参観2・3限 SC来校 |
| 13 | 月 | 成人の日 | 27 | 月 | なわとび集会予備日 |
| 14 | 火 | 平常授業開始 | 31 | 金 | 食育授業3年5限目 SC来校 |
| 16 | 木 | 避難訓練 (土砂災害想定) | | | |